

2018年度の決算状況と2019年度上半期財政状況をお知らせします

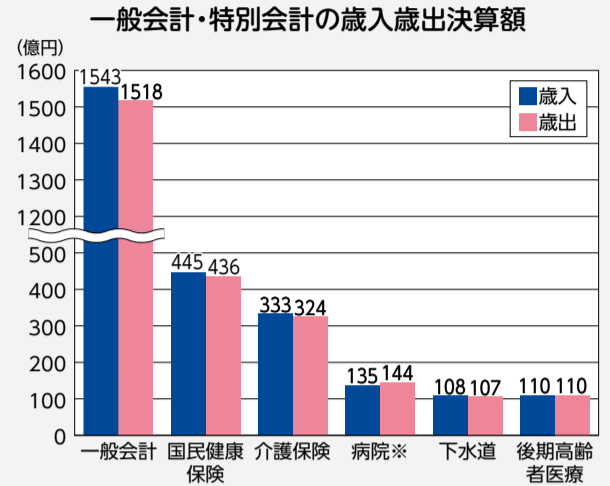
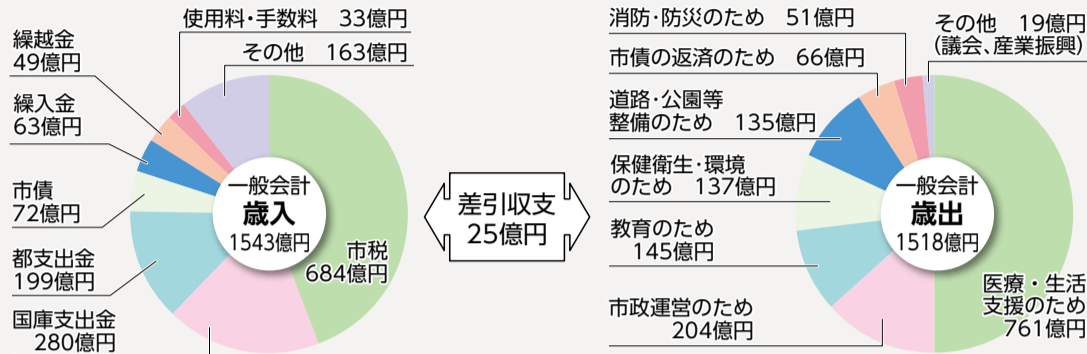
問財政課 ☎724・2149

2018年度決算状況

※金額等は、表示単位未満を四捨五入及び、端数調整を行っているため、合計値と合致しない場合があります。

市民の皆さんに納めていただいた市税がどのように使われ、市の決算がどのようになったかをお知らせします。

■歳入歳出決算状況



(2017年度決算との比較)

歳入総額は、前年度より4億円増加しました。これは、都支出金が4億円増加したことなどによります。
 歳出総額は、前年度より27億円増加しました。これは、道路・公園等整備のための支出が19億円、保健衛生・環境のための支出が11億円増加したことなどによります。

※病院歳出決算額には現金支出を伴わない減価償却費等が含まれています。

■主要な事業と決算額 市民の皆さんに納めていただいた市税は、主にこのような事業に使われました。

Ⅰ 将来を担う人が育つまちをつくる

待機児童解消対策事業(5億8198万円)、教育の情報化推進事業(3億9357万円)、鶴川第一小学校改築事業(1億5958万円)、えいごのまちだ事業(1億4845万円)

Ⅱ 安心して生活できるまちをつくる

玉川学園コミュニティセンター整備事業(3億2448万円)、雨水管の整備(2億8009万円)、がん予防対策推進事業(2億7742万円)、住宅耐震促進事業・緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業(2億3694万円)

Ⅲ 賑わいのあるまちをつくる

南町田駅周辺地区拠点整備事業(30億9578万円)、町田薬師池公園四季彩の杜整備事業(5億1562万円)、芹ヶ谷公園芸術の杜整備事業(2億9502万円)、野津田公園スポーツの森整備事業(2億8953万円)、東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業(4649万円)

Ⅳ 暮らしやすいまちをつくる

循環型施設整備事業(17億625万円)、多摩都市モノレール延伸促進事業(3億1797万円)、都市計画道路整備事業(2億6182万円)、鶴川駅周辺街づくり事業(5251万円)

■多摩26市の中の町田市 多摩26市における、町田市の財政指標等の順位は以下のようになりました。

経常収支比率(低い順) ※臨時財政対策債を歳入に含む

順位	市名	比率
1位	府中市	83.9%
9位	町田市	91.3%
26位	羽村市	100.7%
26市平均		93.2%

市税など経常的な収入が、どの程度人件費や市債の償還等の経常的な支出にあてられているかを表す数値です。低いほどいろいろな事業に使えるお金の余裕があり、高いほど財政構造の硬直化が進んでおり、今後の行政需要に対応することができなくなります。

基金積立金現在高(多い順) ※市民1人あたり

順位	市名	現在高
1位	武蔵野市	29万5377円
21位	町田市	5万368円
26位	西東京市	3万4851円
26市平均		8万3957円

基金積立金現在高とは、家計における預貯金残高にあたります。

市債元金現在高(少ない順) ※市民1人あたり

順位	市名	現在高
1位	多摩市	9万4288円
9位	町田市	17万6085円
26位	あきる野市	31万2393円
26市平均		19万7509円

市債元金現在高とは、家計におけるローンにあたります。

■単位あたりコスト

市では、2012年4月から新公会計制度を導入しています。2018年度決算では、238の課・事業・会計について、フルコスト情報や資産・負債の情報に加え、事業の成果を記載した「課別・事業別行政評価シート」を作成しました。238事業の課別・事業別行政評価シートのうち、市民の皆さんが身近に感じられる行政サービスの単位あたりコストをご紹介します。 ※カッコ内は2017年度決算の数値

●学童保育

入会児童1人あたりコスト=年間38万3321円(36万3118円)
 学童保育クラブ入会児童数=3667人(3752人)
 施設の利用者負担の割合=20.7%(18.0%)

●小学校給食

給食1食あたりコスト=550円(568円)
 年間延べ給食提供食数=451万9000食(455万4000食)

●生活保護

被保護世帯1世帯あたりコスト=年間252万117円(254万4598円)
 月別被保護世帯数の平均=5666世帯(5605世帯)

2019年度上半期財政状況(2019年9月30日現在)

※金額等は、表示単位未満を四捨五入及び、端数調整を行っているため、合計値と合致しない場合があります。

市民の皆さんに納めていただいた税金、市債(長期借入金)などについて、2019年度上半期(2019年4月1日～9月30日)の財政状況をお知らせします。

■一般会計・特別会計の状況

会計	予算額(a)	収入済額(b)		収入率(b/a)	
		支出済額(c)	執行率(c/a)	執行率(c/a)	執行率(c/a)
一般会計	1647億1493万円	730億7519万円	44.4%	576億5170万円	35.0%
特別会計	国民健康保険事業会計	164億3626万円	39.2%	151億4185万円	36.1%
	下水道事業会計	44億755万円	43.9%	37億1043万円	37.0%
	介護保険事業会計	158億8220万円	45.2%	135億1252万円	38.4%
	後期高齢者医療事業会計	49億4863万円	42.8%	36億217万円	31.2%
	小計	416億7464万円	42.2%	359億6697万円	36.4%
合計	986億9974万円	1147億4983万円	43.6%	936億1867万円	35.5%

■公営企業会計(町田市民病院)の状況

町田市民病院の予算の執行状況、利用状況と料金収益は下表のとおりです。(税込)

区分	予算額	収入済額		患者数	料金収益
		執行額	執行率		
収益的収入	137億7523万円	65億6227万円	47.6%	入院 6万4814人	40億8831万円
収益的支出	145億9468万円	63億1220万円	43.3%		
資本的収入	7833万円	7443万円	95.0%	外来 13万4042人	16億3017万円
資本的支出	9億4642万円	4億3244万円	44.8%		

■市債の状況

市債とは、都市計画道路・公園・下水道・学校など公共施設整備の資金として市が借り入れたお金です。市債の元金及び利子を施設の耐用年数の範囲内で償還していくことにより、整備をしたときの市民と将来利用する市民の世代間で負担の公平を図っています。

会計	2019年9月30日時点元金現在高	(参考)2019年9月30日時点元金現在高に対する利子の支払見込総額※
一般会計	729億6899万円	27億1959万円
下水道事業会計	455億6835万円	64億9111万円
病院事業会計	109億2920万円	17億5025万円
合計	1294億6654万円	109億6095万円

※利子の支払見込総額は、今後支払いが予定されている総額です。

■市有財産の状況

市では、集会所・学校・市庁舎などの建物や、これら施設の敷地となっている土地や、取得価格100万円以上の物品、有価証券、債権などの財産を所有しています。

財産の種類	2019年9月30日時点現在高
土地(公園、学校など)	709万39.72㎡
建物(学校、下水処理施設など)	94万5794.91㎡
物権(地役権、地上権)	1263.59㎡
無体財産権(著作権、商標権など)	84件
有価証券(株券)	2660万円
出資金	24億6806万7000円
物品(美術品、学校備品など)	1631点
債権(貸付金、和解金など)	4762万円
基金積立金	200億5694万円